

●日本及びその周辺での主な地震活動

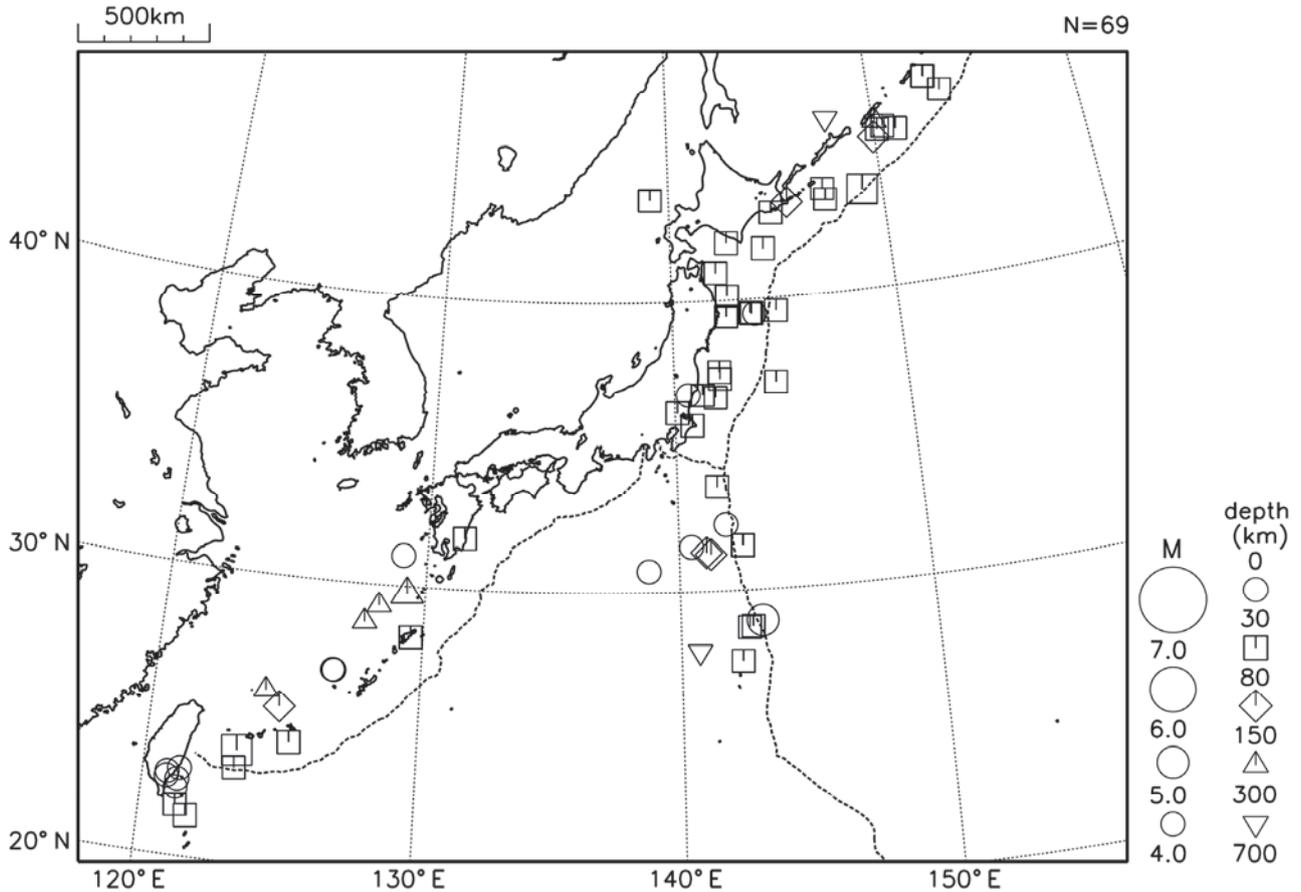


図 1 平成 28 年 3 月に日本及びその周辺で発生した M4.0 以上の地震の震央分布図

平成 28 年（2016 年）3 月に日本国内で震度 1 以上を観測した地震の回数は 115 回（2 月は 141 回）、日本及びその周辺で発生した M4.0 以上の地震の回数は 69 回（2 月は 67 回）であった。

3 月中に発生した主な地震を表 1（次ページ）に示す。3 月中に震度 5 弱以上を観測した地震及び津波を観測した地震はなかった（2 月は震度 5 弱以上を観測した地震及び津波を観測した地震はなかった）。

表 1 平成 28 年 3 月に日本及びその周辺で発生した主な地震（注 1）（注 2）

No.	震源時 月 日 時 分	震央地名	M	Mw (注 3)	M H S T (注 4)	最大震度・被害状況等（注 5）	掲載 ページ
1	3 3 16 11	宮崎県南部平野部	4.9	5.1	・ ・ S ・	4：宮崎県 日南市南郷町南町*	3、10
2	3 14 16 3	トカラ列島近海	5.3	5.6	・ ・ ・ ・	3：鹿児島県 奄美市名瀬港町	3、11
3	3 22 14 34	茨城県北部	4.7	4.5	・ ・ S ・	4：茨城県 常陸太田市大中町*	3、7

（注 1）主な地震とは、図 1 の領域内で発生した①M6.0 以上、②震度 4 以上、③内陸 M4.5 以上かつ震度 3、④海域 M5.0 以上かつ震度 3、⑤その他注目した地震を指す。

（注 2）震源時、震央地名、マグニチュードは再調査後、修正することがある。

（注 3）Mw 欄の「-」は Mw が求められていないことを示す。

（注 4）M H S T の各項目について、M: M6.0 以上の地震、H: 被害を伴った地震、S: 震度 4 以上を観測した地震、T: 津波を観測した地震、として該当項目にそれぞれの記号を記した。

（注 5）最大震度の観測点名にある * 印は地方公共団体もしくは国立研究開発法人防災科学技術研究所の震度観測点であることを表す。被害状況について出典の記載がないものは総務省消防庁による。

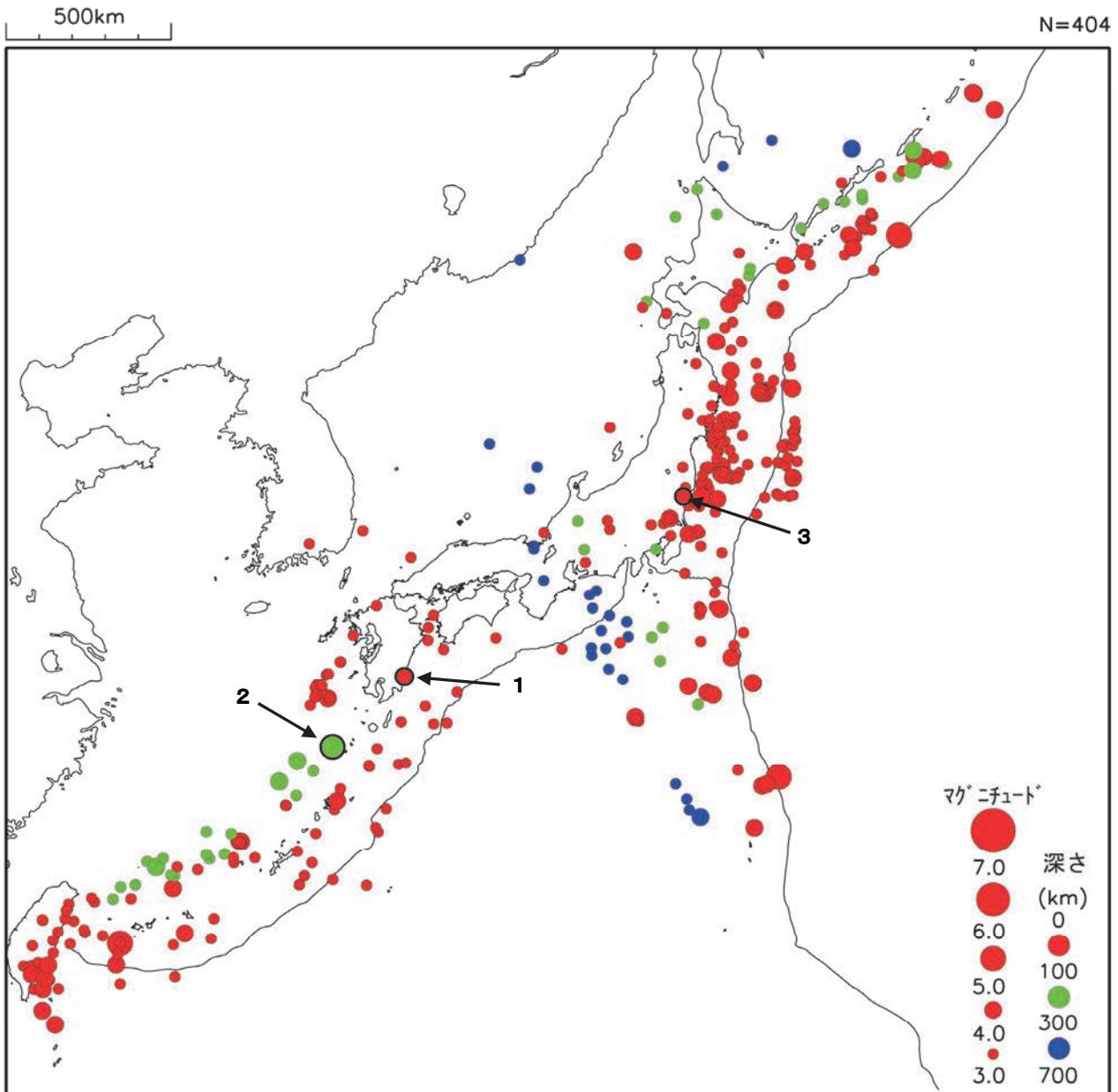


図 2 平成 28 年 3 月に日本及びその周辺で発生した M3.0 以上の地震の震央分布図
（図中の数字は表 1 の番号に対応）